

ひがしはら CS News

2019創刊号

2016年10月に発足した東原中学校運営協議会も3回目の春を迎えました。
そしてこの度、地域運営学校（CS）としての運営ビジョンが決まりました。
今回はその発表と、これまでの活動を振り返りながら、
今後の活動についてお知らせします！

CS運営ビジョン



創 造 Creation ~自ら考える
礼 節 Civility ~豊かな心をもつ
健 全 Health ~たくましく生きる

ちょっとかたいけど…



東原中学校の生徒たちが、こんな人に育ってほしいな～と
いう思いを込めて決めました。この運営ビジョンのもと、地域
運営学校として新たなステージに進みます。

CSについてさらに理解を深めていただくため、あらためて
説明させていただきます。

ページを
めくってみて
ください。



CSとは、Community Schoolを略したもの

Community Schoolとは、地域運営学校のこと

地域運営学校とは、学校運営協議会のある学校のこと



では、学校運営協議会はなにをするかというと…?



学校運営協議会の役割



学校運営協議会においては、以下のような役割が規定されています。

保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させながら、校長のリーダーシップと明確な学校経営ビジョンのもと、校長と一緒にになって、もしくは校長を補佐しつつ、児童・生徒の健やかな育成とより良い教育の実現を目指します。

●校長が作成する学校運営に関する基本的な方針の承認を行う

⇒校長の学校経営ビジョンづくりに向けて、教育課程の編成、予算執行、組織編成、施設・設備等の整備及び管理に関する事項について協議します。

●学校運営に関し、教育委員会又は校長に意見を述べる

⇒基本的な方針に関する協議にとどまらず、学校運営全般にわたり意見を述べることができます。

●学校の教職員の任用に関し、任命権者に意見を述べることができる

⇒めざす教育方針を実現させるために「こんな先生に来てほしい」と、教育委員会に意見を述べることができます。

上記3つの役割を果たすために、懇談会などを通じて保護者等の意見や要望を把握したり、学校運営状況の点検・評価を行います。また、広報紙などにより、保護者や地域住民へ活動状況等について情報提供を行います。



東原中学校運営協議会のメンバーは、各方面から集まってきた多才な人たち…
ということで、最初は東原中学校を理解することから始めることにしました。
それでは、これまでの活動についてお知らせします。

これまでの活動内容

2016年10月～2018年3月

- ・定例会 17回
- ・学校行事, 公開授業参観
- ・給食試食会(2016/12/1, 2017/11/30)
- ・勉強会：講演会「熟議について」(2017/7/12本校多目的室)
- ・研修会：運営協議会委員研修(2016/11/18杉並区役所)
「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム(2016/12/17山口県)
「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム(2017/9/28大分県)
「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム(2017/12/8東京都)
杉並教育ICTフォーラム(2018/1/27杉並公会堂)
- ・懇談会：教員(2017/9/6)
- ・広報紙発行(2017/3, 2018/3)

2018年4月～現在

- ・定例会 12回
- ・学校行事, 公開授業参観
- ・給食試食会(2018/11/29)
- ・研修会：「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム(2018/11/16香川県)
- ・懇談会：PTA役員(2018/6/2)・生徒会(2018/7/11)・教員(2018/8/29)・学校支援本部(2018/10/24)
- ・広報紙発行(2019/3)



試行錯誤しながら進んできた協議会。この一年は特に懇談会に力を入れました！
委員からひとことずつ語ってもらいます。

PTAとの懇談会

お弁当をいただきながら、東原中の子どもたちや保護者の様子、昔の東原中のことなど、短い時間でしたが、和やかに話ができました。 (吉田)

学校支援本部との懇談会

生徒には身近な学校支援本部の様々な活動や、それに伴う人材確保のご苦労などを知ることができました。より良い教育環境づくりのために、保護者の皆さんにはお子様の在学中だけでなく卒業後も気軽に学校に足を運んでいただき、学校支援本部の活動や地域活動などにご協力いただけるようになっていきたいと思います。 (辻村)

生徒会との懇談会

今現在の東原中学校の生徒として、どのような生活をし、何に興味をもち、進路や将来への夢や希望について一人一人に聞くことができました。全員が自分の言葉で、体験やエピソードを交え上手に話す姿に、協議会委員は感心しきりでした。話題は『東原に入学して』『勉強と塾』『部活動』『職場体験から学んだもの』『将来の夢』…と時間が足りないほどふくらみました。今後も、生徒会役員に限らず、リアルな中学生の話を聞く機会を作りたいと思います。 (富田)

先生方との懇談会

教員の目指すところは「先生が安心して子どもの教育に専念できるような風土の確立を目指している」ことでした。また教育課程で生じる様々な困難を乗り切る動力について伺うと、ほとんどの先生が「子どもが好きだから」という言葉でした。教員の高い感性を知り一層協議会の使命を痛感しました。 (眞下)

今後の活動

毎月一回の定例会に加え、懇談会や勉強会などを企画する予定です。スケジュールは学校のホームページに掲載しますので、ご覧ください。また、定例会は傍聴できますので、どうぞご遠慮なく。ただし、協議内容によってはご退室いただこともありますのでご了承ください。なるべく事前にご連絡ください。

ごあいさつ

会長 真下 進

東原中学校学校運営協議会がスタートして3年目に入りました。当運営協議会委員は、それぞれの立場で高い知見を有する方々に参加していただいております。各委員は、この2年間で東原中学校及び周辺地域の状況を様々な行事の中から精力的に把握していました。その結果、生徒や周辺環境も含めて東原中学校への理解が一段と深まり活発な意見交換がなされるようになってきたのです。保護者の皆さんには運営協議会の活動については、耳新しいものではないかと思うところですが、協議会の意図するところは「生徒が創造力を高め、礼節を大切にした健全な人間形成が出来るような、環境を醸成する」ことにあります。それにより先生方は子どもたちと高い信頼関係の下で義務教育最後の中学生生活を充実して送らせることが可能になると思量しています。東原中学校の3年間で得たものが、子どもたちの人生の中でかけがえのない資質になって、将来の成長に繋がって行くことを願っております。

校長 渡辺 宏

2016年10月よりスタートいたしました学校運営協議会も熟議を重ね、その大きなご支援により教職員も安心して職務に邁進しております。私たちは、これからも「自由と責任」の校風のもと、「共に学び共に支え共に創る杉並の教育」のさらなる実現に向け、前進してまいります。



CSメンバー

青木 紀男

石原 力

岡村 猛

田邊 直子

辻村 清美

富田 聰

東島 信明

真下 進

矢島 謙一

吉田 由美

渡辺 宏

(五十音順)

編集後記

最後までお読みいただきありがとうございました。CS News 創刊号 いかがでしたか？
CSのことを少しでも身近に感じていただけると嬉しいです。（田邊、辻村、富田）

発行

東原中学校学校運営協議会

〒167-0022 杉並区下井草1-28-5 TEL:03(3390)0148 FAX:03(3390)3588

2019年3月発行